

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2025年12月20日

事業所名：放課後等デイサービス こばんはうすくら豊橋中浜教室

対象人数（保護者）20人 回答者数 18人 回収 90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	3				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	3		2		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	4		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2				
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3		1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	3		1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	1				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	3				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	2				

		10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	2			
		11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	7	3	7	就労継続支援へ行き、買い物体験、交流する機会を設けています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	6	6	2	今後、家族等参加できるイベントの実施についてアンケートを取り、保護者様の意見を確認したいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15	3			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	3		2	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	6	9	2	就労されているご家族がいたため、父母の会の活動の予定は、今現在見送らせて頂いております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1		3	

		20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	2			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2	1	2	年間計画に沿い、マニュアルに沿って、それを行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	3	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	3	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	2		ほとんど行き渋りがなく、本人と先生方との関わりから、先生方を信頼していることが伝わります。	ありがとうございます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	3		とても楽しみにしています。	ありがとうございます。これからもお子様が楽しく通所できるよう、活動を考え、支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	2		これまで大人以外のお子さんたちとの関わりがありできなかったのですが、夏休みに週3回全日で通所してから、親も小学校の担任の先生も驚くくらい社交的になりました。活動なども試行錯誤されていること、頻繁に本人の成長について考えていただいていることなど、様々な機会に耳にし、感謝しています。	ありがとうございます。これからも日々の支援を大切にしお子さまの様子をお伝えさせて頂き、共有していきたいと思っています。

従業者向け

放課後等デイサービス評価表

公表日 2025年 12月20日
こぱんはうすさくら豊橋中浜教室

従業者数 9名 回収率 9件 (100%)

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9		学習室、自由遊びの部屋が分かれている、活動する部屋は二階にあるため、ゆとりがある。 学習スペース、遊ぶスペースなど分ているからおやつは時間差で食べることができている。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	3	棚の中や遊ぶスペースのラックなどわかりやすく表示が必要構造上、出入り口ドアが狭い為に気をつけている。 児発と混在している。 スケジュールを提示しこどもたちにわかりやすく表示している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	2	相談室や別部屋で対応している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	2	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	定期的にオーナーとの面談を設けている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	1	定期的に本部からスーパーバイザーに来訪してもらい、改善点を聞き業務改善に努めている
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		職員が平等に施設内外の研修に参加できるよう配慮している
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9		あらかじめ作成計画を立て、潤滑に作成している。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		半年に1度再アセスメントを行っている
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		

切 な 支 援 の 提 供	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		時間を設けて話をしている。 その場にいない職員には、計画を見てもらい確認サインをもらい、全員に目を通してもらっている。 支援会議では、個別支援計画を周知し計画に沿って支援できるよう伝えている
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1	
適 切 な 支 援 の 提 供	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		月のリーダーを決めて、その人が中心で話し合って決めている。 項目別に資料を作ったり、人数や特性を考え作成している。 職員間で活動プログラムを話し合い決定している
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9		子どもたちの成長や特性に沿ったプログラムを作成できるよう話し合っている 毎月数個新しいものを考えて、取り入れている。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9		毎日の朝礼、昼から来る職員にも伝えれるよう昼礼を行っている。 毎日朝礼をしその日の役割分担を決めている
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9		次の日の準備を行いながら話をしたり、準備を終え事務室で最後の終礼も行っている。 一日の終わりに夕礼をし、その日の支援での様子を報告しあっている
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	1	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		定期的に職員間でモニタリングを行っている
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	9		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9		子どもたちの想いに寄り添いながら、自発的に行動したり意見を言えるような声掛けに配慮している。また信頼関係を築き、安心して意見が言えるよう配慮している。
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	1	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9		年間行事予定表や毎月の各学校からの手紙を確認している

関係機関や保護者との連携	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9		必要に応じて就学前に連携会議を開催情報共有している
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	3	対象の児童がいない
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	3	
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	8	
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	6	3	自治体主催の連絡協議会に参加している
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	5	
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	1	新規契約時に説明をしている。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9		保護者からのニーズを確認し、サービス提供している
保護者への説明等	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		支援計画内容を説明し同意しサインをもらっている
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9		日頃からいつでも相談に乗れるような体制に努めている。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	7	
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1	活動プログラムの配布
保護者への説明等	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		鍵付き書庫に厳重に保管している
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7	
	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9		
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9		利用前には健康状態についてしっかり確認をとっており、職員間で周知している。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		毎日の朝礼、昼礼、終礼などで伝えたり、パートさんにも伝えられるよう、会議でも話をし、紙面で伝えている。 ヒヤリがあったことを伝え、会議等で全職員間で報告している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	1	今後もしっかり話しあいたい。